

# あこう屋のたより

## 4月

発行責任者  
校長 初村 一郎

## 令和2年度はじめにあたって

こんにちは。第26代目の校長として、この度、着任いたしました初村一郎と申します。県下有数の伝統と実績を誇る五島高校に赴任し、光栄であるとともに身の引き締まる思いであります。五島高校の生徒たちのため、「五島の子どもは五島で育てる」という気概を持って、何事にも精一杯取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



今年度は17名の教職員と160名の新入生を迎え、新年度がスタートしました。新型コロナウイルスの影響で、入学式は在校生と来賓の出席を見合わせ、規模を縮小しての実施となり申し訳ない限りでしたが、実施できない地域があることを考えると、何とか実施することができて良かったという複雑な心境であります。今後も予断を許さない状況ではありますが、教職員一同、情報の収集と見極めをしっかりと行い、臨機応変に生徒たちの活動をサポートしていきますのでご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、以下、入学式でお話した内容を転載することで、私の思いを生徒・保護者の皆さんにお伝えしたいと思います。

一つ目。家庭にとって高校3年間とは？ 多くの生徒は卒業と同時にこの地を離れていきます。ということは、この高校3年間は別れの前の3年間ということになります。保護者としての大きな務めは、別れを3年間かけて惜しみ、最後の愛情をかけることです。一方で、最後の鍛錬を行うときでもあります。夢を叶えるためには、競争は避けて通れないこともまた、現実です。学校と一緒に子どもを叱咤激励して鍛えていく、そういう厳しい愛情をかける時期でもあります。

二つ目。「努力」という言葉について深く考えてみたことは？ マッチを使ったことはあるでしょう。なかなか火がつかずに苦労した経験が誰にでもあると思います。マッチ箱にマッチ棒をこすり付けるとき、なでるようなやり方では何回やっても火はつきません。方向を定めて、勢いよくこすり付ける必要があります。マッチ棒を持って、ただマッチ箱をなでているだけの努力は、「半端な努力」ということです。うわべだけの頑張り力は力の無駄遣いに過ぎません。「本気の努力」まさに「火のつく努力」こそ、五島高校で通用する努力です。これまでの自分を変える、自分を成長させるため、そして、将来、希望する進路を実現させるためにも、これからの生活を漫然と過ごさず、いつも、努力の中身を問いつける毎日であってほしいと思います。そうすることで必ず本物の実力がついてきます。目標が自分にぐんぐん近づいてくるのを感じることは楽しいことです。その、楽しさを存分に味わってほしいと思います。

校訓の3つ目に「**進取 燃やせ気魄を**」とあります。偶然ですが、私が若い頃から担任として生徒たちに訴えてきた言葉「燃えろッ！」と相通するものがあり、心揺さぶられます。五島の生徒諸君に、激励の気持ちを込めて、この言葉を送るとともに、これからの充実した高校生活を期待したいと思います。

## 入学式 8日(水)

4月8日(水)の晴れの日に入學式が行われました。普通科136名、衛生看護科24名が入学を許可されました。160名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。五島高校は皆さんを心より歓迎します。皆さんもチーム五高の一員です。すばらしい高校生活を送れるように、職員・生徒一丸となり頑張っていきたいと思います。



## 入寮式 8日(水)



4月8日(水)本校メモリアルホールにおいて、入寮式が行われました。今年度は男子7名、女子2名、計9名が入寮しました。式では、学校長の歓迎の挨拶の後、入寮生を代表して1年5組の岡慧知君が力強く誓いのことばを宣誓しました。

寮での生活は初めてで心細いこともあると思いますが、先輩たちが優しくアドバイスしてくれると思いますので、早く慣れて充実した生活を送ってください。職員一同応援しています！

## <新入生オリエンテーション>

4月9日(木)～14日(火)の4日間、1学年の新入生オリエンテーションが行われました。この4日間で「真の五高生になる」ことを目標に、様々な活動を行いました。

この研修の目的は、学年やクラスの融和を深め、五高生としての誇りや自覚を身につけることでした。様々な活動を通して、集団における規律の大切さやクラス毎に協力して一つのものを作り上げることの素晴らしさを学ぶことができました。この研修で学んだことを日常生活の中で継続して実践し、この4日間を高校生活の原点として今後の生活に活かしてほしいと思います。



普通科72回生・衛生看護科45回生 結果総括

頑張った、卒業生！

進路指導部

- ① 国公立大学合格者数72名
- ② 国公立大学合格率60.5%
- ③ 難関大合格者数2名(九州大学2名)
- ④ スポーツコース：鹿屋体育大学、西南学院大学、日本文理大学、各種大学・専門学校等へ進学
- ⑤ 衛生看護科：准看護師資格試験合格率100%

※合格者数は現役生のみ延べ人数

「向き合う」をスローガンに、一人ひとりが進路実現のため最後までよく頑張りました。国公立大学合格率に関しては60%を越え、素晴らしい結果となりました。それ以外でも、それぞれが個々の進路実現に向かって粘り強く取り組む姿勢が多く見られました。早期に進路が決定した生徒は、まだ決まっていなかったクラスメイトのために、率先して学級の仕事や掃除などにも取り組んでいました。他者を思いやる心優しい生徒が多く、学習に、部活動に、行事に何事も全力で取り組んだため、五島の良き伝統を後輩に継承できたと思います。それぞれの進路へ飛び立った卒業生の更なる活躍を期待します。

新転任の先生方

ようこそ

初村 一郎	校長先生(数学)	副島 一成	先生(事務)
徳山富美子	事務長先生(事務)	山崎 清史	先生(看護)
濱崎智賀子	先生(看護)	福田 美紀	先生(体育)
西村 卓也	先生(国語)	末永真奈美	先生(音楽)
川島真由子	先生(地歴)	中里 江菜	先生(地歴)
吉田ちあき	先生(数学)	神崎 陽子	先生(英語)
園田 賢一	先生(英語)	松尾 智大	先生(英語)
笠原 優	先生(英語)	濱村 聡人	先生(事務)
田中 祥子	先生(看護)		



各学年より

「覚悟」と「決意」

1学年主任 谷口 享

第1学年のみなさん、五島高校への入学おめでとう！みなさんの入学を心から歓迎いたします。そしてこれから始まる3年間の高校生活において、君たちが大きく成長してくれることを期待しています。

さて、4月8日に入学して以来、課題テストやスタディサポート、そして4日間に渡って行われた新入生オリエンテーションと、本当に毎日が慌ただしく過ぎていったことでしょうか。新入生オリエンテーションで学んだ、礼儀やマナー、挨拶や集団行動は毎日の生活に活かしていますか？

そして五高生として3年間頑張る「覚悟」はできたでしょうか。「覚悟」という言葉は、私もとても大切にしている言葉の1つで、人が「覚悟」を決めたり、「決意」をするときというのは、大なり小なり、自分の目標に立ち向かう時だと思えます。そして君たちは、今まさに人生の大きな分岐点から、また新たな目標に向けてスタートを切ったのです。そこには自分の信じた道へ進むだけの強い“意志”が必要であり、それと同時に何かを捨てる“勇氣”も必要であると私は思います。怠けたい気持ちや遊びや趣味に費やす時間、携帯電話に使っていた時間など、君たちが3年間という限られた時間の中で、これから先の人生に繋がる大きなものを手に入れるためには、これらのものを捨てる勇氣が必要だということです。「過去と他人は変えられない。でも、未来と自分は変えられる。」これから3年間の君たち一人ひとりの頑張りが次第で、君たちの未来はどのようにでも変えることができます。1年生諸君、これから五島高校で「覚悟」と「決意」を持ち、しっかりと自分自身を鍛えて、自分の未来を自らの手で切り拓いていきましょう。

各学年より

「本物を目指す」

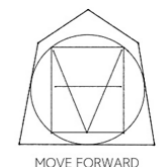
2学年主任 原口 正志

第2学年の生徒の君たちへ。今年の学年目標を「本物を目指す」と決めました。徹底した反復で基礎基本が定着しつつある今、君たちに必要なのは「主体的な姿勢」です。手取り足取りの受け身の姿勢から少しずつ抜け出していくことです。すべて手放しというわけではありませんが、生活、学習、学校行事など様々な活動の中でその機会が増えてきます。手抜きによる偽物の力ではなく、自分で苦労して獲得する本物の力を身につけましょう。

第2学年での具体的な取組。バラモンタイムやLHRの時間を使って将来の五島、将来の自分についての探究活動を行っていきます。小論文やプレゼンなどの活動に積極的に取り組んでください。また1組～4組では、「受験学習ヘッドスタート」を各教科で実施します。5組は、専門3競技に真剣に取り組んできました。優秀な成績を収めることが君たちの将来を決めます。あらゆる面で己を律し、競技パフォーマンスを高めてください。6組。看護実習が始まります。医療従事者としての心とスキルと体を現場で育ててください。今、そして将来出会う患者様のためにも。

保護者の皆様へ。第2学年では東京修学旅行を12月に4日間予定しています。ご協力よろしくお願いたします。お子様の指導におきましては、個人面談を充実させ、個々に応じたきめ細かい指導を充実させます。保護者の皆様との連絡を綿密に行い、指導が適切に行われるよう努めてまいりますのでご協力よろしくお願いたします。

MOVE FORWARD 「前進せよ」



3学年主任 本多 優子

校舎最上階の教室の窓々からは五島の自然の変化がよく見えます。始業式の日には桜の花々が1年のスタートを祝ってくれるように美しく咲いていました。桜の木が再びつぼみをつけるまで、厳しい夏の暑さや冬の寒さなど、試練を乗り越えていく過程も見えることでしょうか。凛としたその姿から学ぶ瞬間があるはずですよ。

いよいよ最高学年という、勝負の年が始まりました。学年主任として、君たちと大切な時間を共有できることを大変嬉しく思っています。部活動やバラモンプランなどの課外活動での活躍はもちろんのこと、進路実現を果たすために以下のことを特に留意しながら過ごしていきましょう。

まずは、心身共に健康な毎日を送ることです。受験のその日に風邪を引いて全力を出すことができなかつたなどということにならないように、基本的な生活習慣を守りましょう。特に朝の時間を大切に。やはり早朝の空気はとても綺麗で1日のやる気を上げてくれます。また、どんな状況であっても変わらない信念を持ってください。「絶対にこの学校に合格する」といった気持ちは、勝負の時に確実に武器となります。

今年度の学年スローガンは、「前進せよ」という意味の”MOVE FORWARD”です。進路実現の前には、限界までの努力が必要となります。そこで、途中で立ち止まることなく進んでいって欲しいという強い想いを込めました。どんなに大変なことがあったとしても、友人、先生達、家族、そして今まで頑張ってきた自分の軌跡が側にいます。君たちが人生で最も多くの祝福を受けられるように、応援し続けます。しっかりついてきてください。

保護者の皆様、お子様の進路実現には保護者の皆様のご協力が欠かせません。学年団一同お子様の将来を見据え尽力して参ります。どうぞご協力をよろしくお願いたします。

(上記ロゴは3年5組小田寛人君考案の3年ロゴマークです。)

臨時休業について

新型コロナウイルス感染症対策のため、4月21日(火)から5月6日(水)まで臨時休業となります。感染の拡大を防止するための臨時休業であることを十分に理解し、人の集まる場所等への外出を避け、基本的には自宅・寮で過ごしてください。各教科から配付される課題には、計画的に取り組ましましょう。

緊急の連絡はメールメイトや学校HPで行いますので、保護者の方のメールメイトへの登録をぜひよろしくお願い致します。また、HPをこまめに確認してください。